

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第1区分  
 【発行日】令和4年8月10日(2022.8.10)

【公開番号】特開2022-50555(P2022-50555A)  
 【公開日】令和4年3月30日(2022.3.30)  
 【年通号数】公開公報(特許)2022-056  
 【出願番号】特願2022-1508(P2022-1508)  
 【国際特許分類】

A 2 4 F 4 0 / 4 0 ( 2 0 2 0 . 0 1 )

10

A 2 4 F 4 0 / 9 5 ( 2 0 2 0 . 0 1 )

【 F I 】

A 2 4 F 4 0 / 4 0

A 2 4 F 4 0 / 9 5

【手続補正書】

【提出日】令和4年7月29日(2022.7.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ケースと、

前記ケースから延びる中空形状の突出管であって、前記突出管の端部の開口を含む中空形状の突出管と、

前記ケースから前記突出管に延びるヒータであって、前記ヒータの端部は前記突出管の内部に位置している、ヒータと、

前記突出管に結合された収容部と、を備えるエアロゾル生成装置であって、

30

前記収容部が、

前記突出管に挿入されて空間を提供する側壁と、

前記側壁の端部の挿入孔であって、前記突出管の前記開口に合わされた、挿入孔と、

前記側壁の他の端部の底部であって、前記ヒータが通過するヒータ孔を含む、底部と、

前記側壁を覆い包む外部壁と、を備え、

前記側壁と前記収容部の前記外部壁との間に前記突出管が挿入されることにより、前記収容部と前記突出管とが結合され、

前記外部壁は前記外部壁の内部の前記突出管の長手方向と平行なガイドリブを含み、

前記突出管は前記突出管に形成されたガイド溝を有し、前記ガイドリブは、前記収容部の前記側壁と前記外部壁との間に挿入された前記突出管により、前記ガイド溝に結合される、

40

エアロゾル生成装置。

【請求項2】

前記ガイドリブは複数のガイドリブを含み、前記複数のガイドリブは前記突出管の円周方向で前記側壁の周りで互いに離隔している、

請求項1に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項3】

前記ガイド溝は前記突出管の側部に凹状に形成されている、

請求項1に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項4】

50

前記突出管は前記突出管の側面を貫通する空気ホールを備え、前記空気ホールは、前記突出管の外部から前記突出管の内部への空気フロー通路を形成する、

請求項 1 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 5】

前記空気ホールは、前記突出管の中心に対して円周方向に沿って互いに離隔している複数の空気ホールを含む、

請求項 4 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 6】

前記側壁の前記底部で前記ヒータの周りに外部孔が形成されており、これにより、前記空気ホールと前記外部孔によって、前記空気フロー通路が前記ケースの外部から前記収容部の前記側壁の内部まで形成される、

10

請求項 5 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 7】

前記収容部の前記外部壁の端部と前記ケースとの間に形成された外部空気流入用間隔をさらに備え、これにより、前記空気フロー通路が前記外部空気流入用間隔と、前記空気ホールと、前記外部孔との間に、前記ケースの外部から前記収容部の前記側壁の内部へ形成される、

請求項 6 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 8】

前記外部孔は前記ヒータ孔を取り囲む複数の外部孔を含み、前記複数の外部孔は前記ヒータ孔に対して対称である、

20

請求項 6 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 9】

前記ヒータは、基底部と前記基底部の端部の形成された針尖部を含み

前記針尖部は前記突出管の内部に位置している、

請求項 8 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 10】

前記ヒータの前記端部は、前記ヒータの前記針尖部の末端部である、

請求項 9 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 11】

30

前記収容部は、前記収容部の前記底部で、前記複数の外部孔の間に空気誘導溝を有する、

請求項 8 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 12】

前記空気誘導溝は、前記収容部の内部に供給される空気の通路を提供する、

請求項 11 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 13】

前記複数の外部孔が、

前記ヒータ孔に隣接した第 1 の外部孔と、

前記ヒータ孔に隣接し、かつ、前記第 1 の外部孔の隣である第 2 の外部孔と、

40

前記ヒータ孔に隣接し、かつ、前記第 2 の外部孔の隣である第 3 の外部孔と、

前記ヒータ孔に隣接し、かつ、前記第 3 の外部孔の隣である第 4 の外部孔と、

を含み、

前記第 1 の外部孔と前記第 2 の外部孔は、前記ヒータ孔に対して、前記第 3 の外部孔と前記第 4 の外部孔の反対側である、

請求項 12 に記載のエアロゾル生成装置。

【請求項 14】

前記空気誘導溝は前記第 1 の外部孔と前記第 2 の外部孔の間に配置されている、

請求項 13 に記載のエアロゾル生成装置。

50